

2018年4月

お客様各位

日本酸化チタン工業会

平成29年度（2017年度）措置検討会及び意見交換会関連資料

貴社（貴協会）益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は日本酸化チタン工業会活動にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。さて、平成29年度（2017年4月から2018年3月）から酸化チタンに関する措置検討会が実質的に始まりました。都度の情報発信が出来ておりませんでしたので、この1年の動向を下記にて共有いたします。

記

1. 化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会

酸化チタンを製造及び取り扱う業界団体に対し、事前の調査表に基づくヒアリングが実施されました。

（1）平成29年度第1回化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会

平成29年（2017年）10月20日に日本酸化チタン工業会と印刷インキ工業連合会がヒアリングを受けました。

議事次第・配付資料は下記 URL でご覧下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000184571.html>

措置検討会で検討対象となる化学物質で表面処理製品が含まれることは、酸化チタンが初めてのケースとなります。日本酸化チタン工業会（以下当会と称す）としては表面処理に関し措置検討会委員への理解を深めて頂くため2回ヒアリングの機会を頂きました。

まず、1回目では表面処理製品への理解促進を図ることを目的としたプレゼンテーションを行いました。

（2）平成29年度第2回化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会

平成29年（2017年）11月2日に日本工業塗装協同組合連合会・日本パウダーコーティング協同組合と一般社団法人日本塗料工業会がヒアリングを受けました。

議事次第・配付資料は下記 URL でご覧下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000184626.html>

(3) 平成29年度第3回化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会

平成29年(2017年)11月13日に日本化粧品工業連合会、一般社団法人日本溶接協会【非公開】と一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会【非公開】がヒアリングを受けました。

議事次第・配付資料は下記 URL でご覧下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000184629.html>

(4) 平成29年度第5回化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会

当会にとっては2回目のヒアリングです。しかし個社のノウハウに係わる情報を取り扱うことから非公開で実施されました。その資料類は非公開のため厚生労働省ホームページで公開されていませんので、当会ホームページにて当会が考える論点及び主張を別紙にてご紹介します。

2. 化学物質のリスク評価に係るリスクコミュニケーション(意見交換会)

業界団体からヒアリングを受ける一方で、広く関係者からの意見も取り入れたいことから3回(東京2回、大阪1回)意見交換会が開催されました。

(1) 平成29年度第1回化学物質のリスク評価に係るリスクコミュニケーション

平成29年12月21日、エッサム神田ホール2号館で酸化チタンに関するリスクコミュニケーションが開催されました。

議事次第・配付資料は下記 URL でご覧下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000201721.html>

(2) 平成29年度第2回化学物質のリスク評価に係るリスクコミュニケーション

平成30年2月2日、エッサム神田ホール2号館で酸化チタンに関するリスクコミュニケーションが開催されました。

議事次第・配付資料は下記 URL でご覧下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000201755.html>

(3) 平成29年度第3回化学物質のリスク評価に係るリスクコミュニケーション

平成30年2月16日、ティーオージー貸会議室 17階1号室で酸化チタンに関するリスクコミュニケーションが開催されました。

議事次第・配付資料は下記 URL でご覧下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000201786.html>

以上ご参考になれば幸いです。

引き続き当会へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。